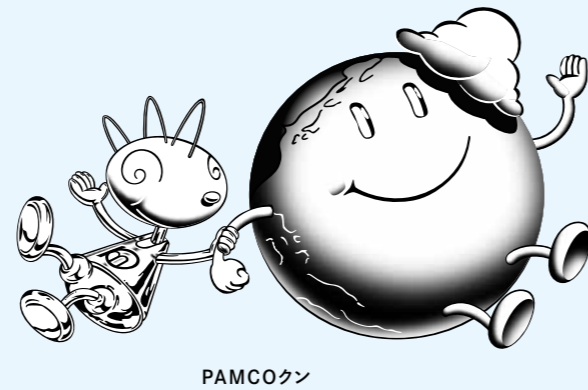


CONTENTS

目次

会社概要	2
トップメッセージ	3
長期ビジョン	5
PAMCO -2021の活動実績	7
(E) 環境	
環境に配慮した製造プロセス ～フェロニッケル製造工程～	9
環境負荷低減に寄与するエコ製品	11
環境に貢献するサービス ～廃棄物リサイクル事業～	13
環境負荷低減の取り組み	15
統合マネジメントシステム	19
(S) 社会	
お客様とともに	21
株主・投資家とともに	23
地域社会とともに	25
従業員とともに	27
サプライチェーンマネジメント	29
(G) ガバナンス	
コーポレートガバナンス	31
データ集	33
環境報告ガイドライン対照表	36
大太平洋金属の主な沿革と環境・社会関連活動	37

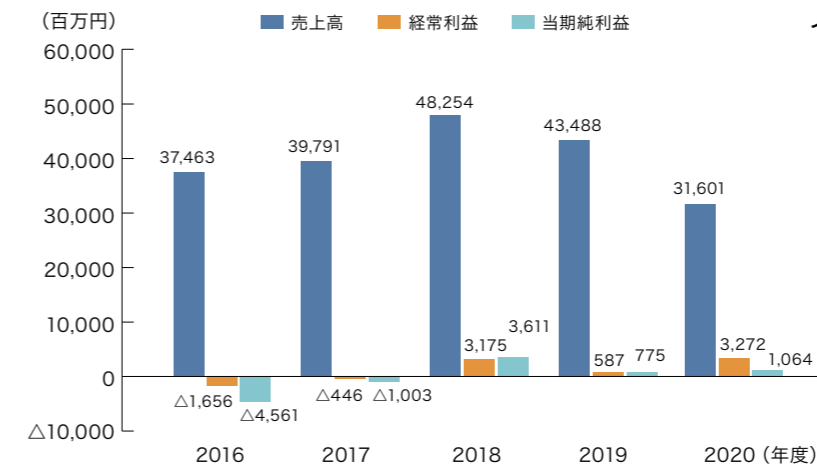


会社概要

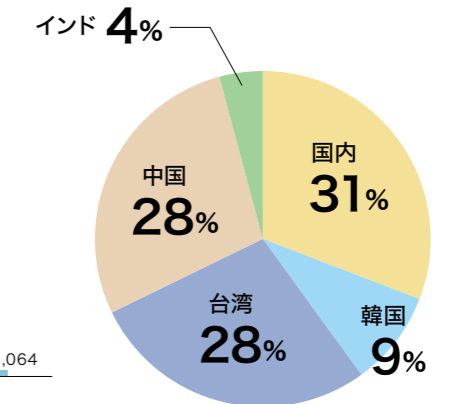
(2021年3月31日現在)

社名	大太平洋金属株式会社 (PACIFIC METALS CO.,LTD.)
代表者名	代表取締役社長 青山 正幸 (2020年6月25日就任)
創立	1949年 (昭和24年) 12月1日
年商	31,601百万円 (単体)
従業員数	415名 (単体)
資本金	139億円
事業所	東京本店 / 八戸本社 (製造所) / フィリピン事務所 / ジャカルタ事務所
生産品目	フェロニッケル、フェロニッケルスラグ加工品
関連会社	太平洋興産株式会社 / 株式会社大太平洋ガスセンター / 株式会社パシフィックソーワ / 大太平洋製鋼株式会社 / 大太平洋特殊鑄造株式会社 / 米子製鋼株式会社 / 大太平洋ランダム株式会社 / 大太平洋機工株式会社
海外関連会社	リオチュバニッケル鉱山株式会社 / タガニート鉱山株式会社

■業績関連指標



■地域別販売数量構成比 (フェロニッケル)



環境・社会報告書2021の編集にあたって

編集方針	本報告書は、2020年度の大太平洋金属株式会社の事業活動と統合マネジメントシステムの取り組みについて紹介しています。環境、品質、労働安全衛生の取り組みを中心に、中期経営計画やIR活動についてESGの観点から記載し、株主・投資家も含めたステークホルダーの皆様へ情報公開を行うことを目的としています。主要な財務・非財務データについて、本報告書の最後にデータ集としてまとめています。
報告対象範囲	大太平洋金属株式会社 (国内事業所) ※活動内容には、一部グループ会社を含みます。
報告期間	2020年度 (2020年4月1日～2021年3月31日) ※一部対象期間外の活動報告も含みます。
発行年月	2021年11月
参考ガイドライン	環境省「環境報告ガイドライン (2018年版)」 GRI (Global Reporting Initiative) スタンダード
公開媒体	当社Web サイト [URL] https://www.pacific-metals.co.jp/environment/report.php
免責事項	本報告書に掲載した内容は、過去の事実だけでなく、記述時点の状況に基づく予定や見通しを含んでいます。そのため、将来の活動内容や結果が掲載内容と異なったものとなる可能性があります。

SDGs (持続可能な開発目標)

2015年に国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための2030年に向けた17の目標です。当社の中期経営計画そのものが、世界の目標であるSDGsの理念と関連していることから、日頃の事業活動を通じてSDGsを積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献していきます。

